

目標 1	環境保護と安心安全に暮らせるまちづくり
------	---------------------

防災環境部会・日置地区自主防災連絡協議会

- 豊かな自然環境を大切に作る心の育成と、その魅力を保全・啓発しながら、人と自然が共生できるまちをめざします。
- 地域・家庭・行政それぞれの役割を理解し、「自助」「共助」の意識を高く、地域がもつ知識と防災力で人の命を守れるまちづくりを目指します。
- 各種団体、関係行政機関の協力を得ながら防犯防災活動に取り組み、安全安心な地域づくりをめざします。

テーマ	具体策	内 容
自然環境の保全と美しい環境づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域全体の環境整備 ・ 不法投棄対策 ・ 日置川清掃 	地域内に花の植栽。緑の募金事業の活用。 河川、道路、山林などへの不法投棄監視員の活動の支援。 各集落ごとに、河川に散乱しているゴミを回収し日置地区公民館に集める。
防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害用備蓄品の整備 ・ 各集落危険箇所の点検 ・ 防災マップの活用 	防災資機材、災害用食料、衛生用品等の整備。 最低年1回、各集落の特別警戒区域等の危険箇所を確認する。 関係行政機関と集落が連携し、防災マップの有効活用を図る。
地域防災力（防災コミュニティ）の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災訓練・研修の充実 ・ 福祉マップの活用 	地区分団・各集落消防団と連携し、繰り返し研修を行う。 関係行政機関と集落が連携し、福祉マップの有効活用を図る。
防犯環境の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯パトロール 	地区内犯罪防止対策については、犯罪の起きない地域環境づくりに取り組む。

目標 2	ふれあい支えあい思いやりのあるまちづくり
------	----------------------

健康福祉部会

- 地域における全ての人が、安心して快適に生活を営めるように、各種団体と連携して住民同士が支えあうまちをめざす。
- 子どもから高齢者までの多くの住民が気軽に参加し、知識を習得するとともに、ふれあいの場となるような学習活動を提供できるまちをめざす。
- 住民が健康で、生きがいにあふれた生涯を送るため、健康づくりへ関心を持ち、健康寿命が延びるまちづくりをめざす。
- 子育て世代が住みやすい環境を実現し、日置地区で育った子供が住み続けるとともに、他の地域の「子育て世代」から見る、魅力あるまちをめざす。

テーマ	具体策	内容
地域ぐるみで支えあう取り組み	・見守り活動	民生委員・児童委員、各集落などを中心とした見守り活動。
高齢者支援事業の推進	・高齢者世帯、独居者への安否確認	市社会福祉協議会や青谷町社会福祉協議会の事業を精査し地区の実態に沿った取り組みを進める。
健康づくりの意識の向上や取り組みの推進	・ウォーキング ・健康教室・講座 ・食生活の改善事業 ・健康づくりに関する情報の提供	各集落の健康づくり推進員活動と協力し、地域住民の健康管理・増進を図る。 健康づくり推進委員・食育推進委員と連携。 食を通して健康について学ぶ。

目標 3 個性と協調性が生きるまちづくり

にぎわいづくり部会

- 住民が、郷土の歴史、文化を学び、地域への愛着を持ち、伝統文化を大切にすまちづくりをめざします。
- 高齢者の豊富な経験と知識を活かした社会参加を促し、生きがいを作るまちづくりをめざします。
- 特産品の歴史、景観、文化などの地域固有の資源を掘り起こし、活用することによって、活力あるまちづくりをめざします。

テーマ	具体策	内容
地域資源を活かした行事の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・納涼祭 ・収穫祭 ・ひおき市 	<p>自然豊かな地域の特性を活かしたイベントで楽しむ。</p> <p>事業、行事に中学生、高校生等の場所を設け関わる機会を創成する。</p>
特産品の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・特産品の活用 ・成功地域の視察研修 	<p>特産品を活かした取り組み。</p> <p>日置地区を前面に出せる特産品の取り組みを展開する。</p>
次世代への伝統文化・行事の継承	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統文化等の資料・書籍作成 	<p>地域内に伝承されている祭りや民俗行事を継承するとともに、衰退してしまった文化芸能の掘り起こしに努める。</p> <p>人口減少、少子高齢化により伝承が難しくなっているため、資料として残す。</p>

目標4 集いあい、学びあい、つながるまちづくり

公民館事業部会

- 豊かな暮らしや充実した人生を送るため、住民一人一人が生涯を通じて主体的に学びあい、学んだ成果を地域づくりや、生活の中で活かすことのできるまちをめざします。
- 多様化する住民の学習ニーズや、変化する社会情勢に対応できるよう、各種団体と連携した生涯学習につとめます。
- 公民館・地域・家庭・学校が相互に連携し、青少年の健全な育成に取り組み、豊かな人間性や社会の基本的なルールや自ら考え行動する力を身につける青少年を育むまちをめざします。
- 子どもから高齢者まで多くの住民が気軽に参加し、知識を習得するとともに、ふれあいの場となるような学習活動を提供できるまちをめざします。
- 性別や年齢に関係なく、住民一人一人の人権が尊重され、差別や偏見のないまちをめざします。

テーマ	具体策	内容
生涯を通じた学びの機会の拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・ものづくり教室 ・体験教室 ・料理教室 	地区公民館及び集落公民館が、年齢・性別を問わず生涯学習環境の場を提供し、学習ニーズの把握と計画的な実施に努める。
青少年を育てる地域・家庭づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・わしの子事業 	「地域の子どもは地域で守り育てる」ことを目標に、子どもたちの育成事業に取り組み。小学生の登校時の見守り活動に重点をおいた取り組み。
性別・年代を超えた交流の機会の提供	<ul style="list-style-type: none"> ・交流事業 ・他地区との交流 	子どもは、高齢者等から豊富な知識や技を習得し、高齢者等は子供たちの成長に役立っているという役目を知ることによって刺激をもらい、生きる力になる。
人権教育・人権啓発などの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・人権講座・研修 ・人権啓発事業 	地区住民が人権問題は自分の問題ととらえ、あらゆる差別の撤廃に向け行動できるよう啓発に取り組みます。地区人権推進協議会などと連携。
広報活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙の発行 ・ホームページ他、SNS ・事業写真の公民館への掲示 ・チラシ配布 	「和紙の里ひおき」を活用し、活動の様子を周知・事業への参加を促す。

目標5	何でも話し合え、実現に向けて取り組めるまちづくり
-----	--------------------------

役員会・特別部会・区長会

- 家庭・集落・地区のなかで自分たちの生活を高めていこうとする気持ちを大切に、それらを具現化するため、住民の意識向上調査を計画的に行い、まちづくり計画に反映します。
- 計画実現のため、住民・各種団体の情報共有・意見交換の場を設定します。
- まちづくり協議会の報告・取り組み状況を定期的に広報紙等で住民に紹介し、まちづくりに関心を持ってもらうよう進め、事業参加への意欲の促進につなげます。

	テーマ	具体策	内容
役員会	体制の整備確立	・協議会の体制づくり	防災環境部会、健康福祉部会、にぎわいづくり部会、公民館事業部会の5部会を設置し、計画の充実に努めます。
役員会	地区公民館周辺の利活用について検討		小学校統合後の施設について、地域住民とともに協議。
特別部会	生活交通の確保	・生活交通検討委員会	青谷バスの運行状況の把握。 共助交通の学習、先進地視察。 地域の実態に応じた最適な交通環境の整備。
特別部会	運動会	・運動会実行委員会	運動会の開催について協議。
特別部会	敬老会	・日置地区敬老会実行委員会	敬老会の開催について協議。
区長会	意見交換の場の確保	・日置を語る会・各種会議	地域活性化に向けた「日置を語る会」を開催し、身の回りの課題について協議検討。